

備考 (調査等)	特徴・評価	登録基準	年代	所在地	名称
<p>建築年代は登記簿による。昭和二五年頃に増築し、平成一三年に道路拡幅により曳家した。現在は地域活性化の拠点施設として活用される。</p>	<p>城端別院善徳寺の門前町で通りに面する。間口三間半で右手に土間を通し、左手に八畳三室を並べる。二階は土間の一部を上方吹抜けとする他は居室を配する。登りせがいの軒や厚板葺の庇、二階正面の袖壁など当地の町家の特徴をよく示し、門前の景観に寄与する。</p>	<p>一 国土の歴史的景観に寄与しているもの</p>	<p>明治三八年頃／昭和二五年頃改修・平成一三年移築</p>	<p>富山県南砺市城端字大工町六四四―一他</p>	<p>じょうはな庵（旧中谷家住宅）主屋</p>



備考 (調査等)	特徴・評価	登録基準	年代	所在地	名称
<p>建築年代は、明治三八年の登記簿にあることと、和釘を使用することなどによる。</p>	<p>敷地南東隅に南北棟で建つ。桁行四・五メートル梁間四・二メートル、土蔵造二階建、切妻造、置屋根式の棧瓦葺である。外壁漆喰塗で、西面南寄りに開く戸口と、二階東面に穿つ小窓に鳥居形の額縁を表す。小屋は登梁形式とする。門前町の小路に趣を添える土蔵。</p>	<p>一 国土の歴史的景観に寄与しているもの</p>	<p>明治中期</p>	<p>富山県南砺市城端字大工町六四七一一</p>	<p>じょうはな庵（旧中谷家住宅）土蔵</p>

